
米軍無人機MQ－9に関する情報について

MQ－9の嘉手納飛行場への展開については、防衛省と米軍の間で、緊密に調整を行っており、今後、順次、嘉手納飛行場への関連の資機材の搬入やMQ－9の飛来、付属設備の設置、地上走行など、所要の準備が行われる計画です。

これらの対応の一環として、本日（12日）より、嘉手納飛行場への展開に向けた準備に係る飛行が行われます。

今般、このようなタイミングをとらえ、鹿屋航空基地において、米軍は、13日に移駐式を開催することを計画しております。

今後、所要の準備が進んだ後、嘉手納飛行場を拠点としたMQ－9の運用が開始される事となります。その運用開始日や、鹿屋基地からの撤収完了日については、改めて関係自治体に情報提供させていただく考えです。

なお、本情報については、九州防衛局ホームページに掲載いたします。